2023年１月 31 日
若年性認知症地域支援連絡会を開催しました

東京都福祉保健局 高齢社会対策部在宅支援課認知症支援担当 山崎英実氏

東京都では、若年性認知症の方を早期に支援につなげられるよう、令和 3 年度から、若年性認知症支援センターと連携して、地域の関係機関で「顔のみえる関係」を作るための「若年性認知症地域支援連絡会」を開催しています。

若年性認知症は働き盛りの世代で発症するため、若年性認知症になった方は、就労の継続や経済的問題など、多分野にわたる課題を抱えています。若年性認知症の方やその家族の相談先は多岐にわたるため、若年性認知症総合支援センターをはじめとして、区市町村、医療機関、就労機関等が連携して早期から支援に取り組んでいくことが重要です。

若年性認知症の方への支援については、地域によって差が生じており、若年性認知症の診断を受けた方など、相談支援を必要とする方が、若年性認知症総合支援センターになかなかつながっていない地域も多く、若年性認知症の早期支援のためには、地域の関係者が「顔の見える関係」を作ることが何よりも重要です。

令和4年度は、区部では、都西北部の圏域（世田谷区・目黒区・渋谷区）で、「若年性認知症地域支援連絡会」を実施しました。新型コロナウイルス感染症の流行により、オンラインでの開催となりましたが、当日は松沢病院、三宿病院、東京女子医科大学附属成人医学センターの各認知症疾患医療センターのセンター長・相談員の方や各区の担当者等が集まり、各病院や各区における若年性認知症に関する事例や取組、連携に関する課題等を共有しました。参加した方からは「若年性認知症の支援が以前に比べて充実したことが分かった」「今後もこういった会を継続して区南西部の連携を取っていきたい」というお話をいただきました。

今後とも、東京都は、若年性認知症の方とその家族への支援の充実のため、若年性認知症総合支援センターと連携して取り組んでいきたいと思います。

寄付金のお願い

私共法人の理念は、制度の間にある人への支援を検討し、全国に普及啓発することであり、若年性認知症や高次脳機能障害の人のための専門施設が、その専門性を発揮して、安心・安全に運営を継続することが、何より大切なことと考えております。当法人の理念や活動に共感いただき、応援してくださる方は、大変恐縮ですが寄付金によるご支援、ご協力を賜われればありがたく存じます。NPO 法人は、賛助会員の皆様による事業の応援によって運営が成り立っております。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

【ご寄付は以下の口座で承っております】
■三井住友銀行
店番号 094　学芸大学駅前支店
口座番号 6711899
口座名 特定非営利活動法人 いきいき福祉ネットワークセンター
■ゆうちょ銀行
記号 10000
番号 95750581
口座名 特定非営利活動法人 いきいき福祉ネットワークセンター

会員とは

●NPO法人の会員とは、主に賛助会員で構成され、事業活動を理解して応援して下さる方をいいます。
●当NPO法人の場合、若年性認知症や高次脳機能障害の啓発活動を応援して下さる方が会員となります。
●施設利用の有無に関わらず、応援することができます。

会費とは

●事務局の運営、並びに通信の発行や講座等の啓発活動に使われます。
【会費】 ■入会金…1,000 円 ■年会費…1,000 円

新規 NPO 会員のみなさま

今回、6 名の方にご入会頂きました。ありがとうございました。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます

編集後記

私が入職した時は、碑文谷 6 丁目でいきいき＊がくだいを運営していました。当時の場所はいきいき＊がくだいが閉鎖する少し前に建て替えがあってなくなってしまいました。思い出の場所がなくなって寂しいですが当時を忘れずにこれからも励んでいきます。守屋

発行所：特定非営利活動法人 いきいき福祉ネットワークセンター
〒152-0003 東京都目黒区碑文谷 5-12-1-3階 TEL03-3713-8207 FAX03-6808-8576
Mail info@ikiikifukushi.jp HP http://www.ikiikifukushi.jp

いきいき通信

Vol.49
June.23rd 2023

18年間ありがとう！多くの利用者様にご利用頂きました「いきいき＊がくだい」を閉所しました

2023 年 3 月 31 日、介護保険地域密着型通所介護事業所いきいきがくだいが、18 年の歴史に幕を閉じました。2006 年から、若年性認知症専門デイサービスの先駆けとして、都内全域・近県から多くの方々にご利用頂きました。

デイサービスのはじまりは、高齢者の多い介護保険サービスに馴染めず、「通いたがらない」、「利用を断られる」の家族の悲痛な声に答えるため、当法人で週 3 日、6 人定員で開設しました。

若年性認知症のご利用者様は、社会的立場だけでなく人間性も尊敬する方々ばかりで、職員は仕事上でも生活上でも多くのことを学ばせて頂きました。また、自分のことは自分で決めたい、できることは行いたい、という強い気持ちで参加をされ、メンバー同士で助け合い、世話を焼き合いながら、自然と仲間になっていく暖かい雰囲気のデイサービスでした。

若年性認知症の人は制度の間にある方たちで、本人・家族が介護保険制度を利用しにくいと同時に、運営する法人の立場としても困難なことがたくさんありました。今後は、若年性認知症の相談窓口である「東京都若年性認知症総合支援センター」で各種ご相談を承って参ります。

いきいき＊がくだいの思い出

田坂 麻紀子 理事

私がいきいきを退職してからしばらく経って、通勤中にいきいきの利用者さんを電車の中で偶然お見かけしたことがありました。若年性認知症の方で、遠方から一人で通所されていました。「まだお一人で通われているのだ。」と嬉しく思いながら、そっと見守りました。

通所が始まる当初はお一人の通所ができるかわからず、ご家族との連絡方法の確認、最寄りの駅までお迎えなど見守りをしながら、最終的には一人での通所が自立した方でした。文字の読み書きは難しくなってきており、苦手なこともいろいろありましたが、いつも笑顔で盛り上げてくださり、スタッフも頼りにしていたのを思い出します。

病気や事故の後遺症で出来ていたことが出来なくなったり、苦手になっても、出来ることを続けていけるよう、新しい楽しみを見つけていけるよう、閉じこもりにならずに人と交流しながらメリハリのある生活が送れるよう、新しい生活、仕事などに踏み出せるよう、お手伝いする場がいきいき＊がくだいでした。

スタッフは利用者さんの主体性と、役割や作業の意味を大切に考えてきました。居場所、活動場所という場の提供だけではなく、通っていただくことで得られた経験により、お一人お一人の生活が広がりを持ち、次のステップに進むことができるようサポートしたい一心で、手を抜かず真剣に向きあってきたと思います。

いきいき＊がくだいが閉所すると聞き、寂しいの一言につきます。でもきっとまた新しいやり方で、いきいきを必要とする方に必要な支援は何かを考え続けていくことに変わりはありません。新しいいきいきを、皆さんと一緒に応援していきたいと思います。

いきいきがくだいの利用者様との思い出

初めての利用者様
Ｏさん

2018 年 4 月開始の日は、2 人の利用者様でした　学芸大学駅前の商店街を散策して買物、お昼を作ったり、楽しくお話したり･･･。Oさん（写真）は、近隣にお住いの主婦で、ミートローフ、ちらし寿司などお料理が得意な方です。錦糸卵を作ったら、薄くきれいに焼かれて、周りから拍手喝さいが。嬉しそうにガッツポーズをされる様子が印象的でした。

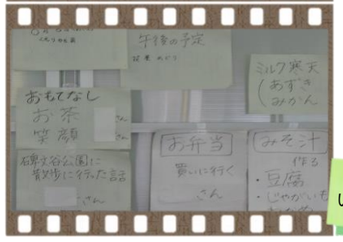
通所を開始されたころに丁度初孫が生まれ、よだれかけを一針一針一生懸命作られました。またご主人様が入院をされた時には、お一人で過ごされることが不安になられたのか、ご自分から毎日いきいきまで来られ、一日過ごされていました。地域のご利用者様に安心できる場所と感じてもらえることは嬉しいですね。

いきいき＊がくだい施設資料館

いきいき＊がくだいは 2006 年に開始して、目黒区の 3 カ所を拠点として活動してきました。
ここでは、いきいき＊がくだいの歴史が詰まった施設を振り返ってみたいと思います。

目黒区鷹番

はじまりは、マンションの 1 室。花壇をお花でいっぱいにしていました。ホワイトボードが買えなかった時代、パーテーションを代わりにしてました。



目黒区碑文谷 6 丁目

新たな拠点は、一軒家の 1 階。男性利用者主催の「おやじ SUN カフェ」は女性利用者から評判が上々でした。

ボラボラ
いきいき＊がくだいの台所。
調理活動ではお世話になりました。

目黒区碑文谷 5 丁目

現在は、TSビルの 3 階。頑張って階段を昇った先に、社会と繋がる場所が待っていました。

林試の森公園キャンプ場広場
いきいき＊がくだい御用達のキャンプ場。
大いに利用させて頂きました。

いきいき＊がくだい　なんでもランキング！

いきいき＊がくだいでは、皆さんで企画し様々なところへ出かけたり、林試の森公園で調理をするなどの活動を行ってきました。その活動をランキングでご紹介します！

がくだい花見ランキング

1. 新宿御苑
目黒川（4 回）

3. 洗足池公園
東京ミッドタウン（2 回）

目黒区だけでなく他の区にも行ってみんなでお花見を楽しみました！

がくだい初詣 行き先ランキング

1. 碑文谷八幡神社
年始にはお札購入に必ず訪れました

2. 目黒氷川神社
円融寺コース

3. 池上本門寺/中華街

その他、川崎大師や増上寺にも行ってきました
出かけた先でのランチも忘れられません！

林試の森公園 デイキャンプ メニューランキング

1. カレー＆ナン
隠し味にカボチャを入れた事もありました

2. シーフードパエリア
皆さんと事前にパエリアつくりの動画を見て予習しました

☆その他メニュー☆
焼きおにぎり＆豚汁
やきそば＆ホットドッグ　など

皆さんで協力して作り、外で食べる食事はとても美味しかったです！

記憶に残った普及啓発ランキング

1. **平成 25 年地域貢献、環境意識の向上に役立ったとして清掃活動が目黒区長に表彰されました！**

2. 目黒区若年性認知症講演会に講師として参加しました。壇上でギター演奏などを披露しています。

3. 夕方の「ニュースエブリィ（日本テレビ）」や「Mr.サンデー（フジテレビ）」、各新聞社等の取材を受け、清掃活動の様子が放送されました！

令和 5 年度より、介護保険サービスでありました「いきいき＊がくだい」のサービスは、障害福祉サービスである「いきいき＊せかんど」で一部引き継ぐことになりました。
（対象は就労中の方、退職直後の方等）

障害福祉サービスでは自立や社会参加が、より一層重視されています。

このため、今後はよりいっそう地域社会にご本人・ご家族の力を還元できるようにしていきたいと思います。

いきいき＊せかんど利用対象者

■脳卒中、脳外傷、認知症、難病など脳の病気によって、社会生活に困っている人

※基本的に日常生活が自立している、自己通所が可能な人（難しい場合はヘルパー・家族送迎をお願いしています。認知症など進行性のご病気の方は開始時より送迎をお願いします）※診断書が必要です。

■年齢 65 歳未満

利用日・利用時間：月～金曜日　午前 10:00～12:00　午後 1:00～3:00
（利用目的に応じて半日単位の利用か一日利用かを個別に検討しています）

利用料金：原則 1 割負担です